2 工業用水道事業の業務状況

事業の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、次の2事業を行っています。

事	業	名	給水開始		給	水		先
彦根工業 給水能		事業 00 ㎡/日	昭和 46 年 5 月	彦根市、	多賀町に	立地する①	企業 12 ネ	<u>4</u>
南部工業給水能		事業 00 ㎡/日	昭和 43 年 5 月		栗東市、 る企業 5		胡南市、	甲賀市、竜王町

給水状況

彦根工業用水道事業

平成 16 度下半期の契約給水 量は、12 社合計 37,042 ㎡/日 で、前年度同期と比べ 3,980 ㎡ /日(9.7%)減少しました。

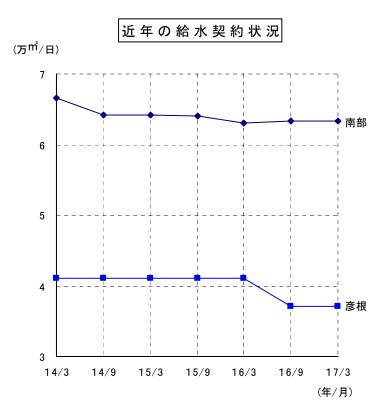
南部工業用水道事業

平成 16 度下半期の契約給水 量は、50 社合計 63,385 ㎡/日 で、前年度同期に比べ 400 ㎡/ 日(0.6%)増加しました。

建設改良事業の状況

南部工業用水道事業

平成 16 年度下半期は、国の改築事業補助を受け、吉川浄水場特別高圧電気設備更新工事等を上半期に引き続き実施するとともに、朝国共同施設電気設備更新工事等に着手しました。



経理の状況

予算の補正の状況

平成 17 年 2 月県議会定例会において、事業収益は、他会計補助金の増加等により 2,271 千円の増額 補正を、事業費用は、業務費の減額等により 1,370 千円の減額補正を行いました。また、工事費の減少 等に伴い資本的収入を 2,938 千円、資本的支出を 10,419 千円、それぞれ減額補正しました。

平成 16 年度予算の執行状況

平成 16年4月1日から平成17年3月31日までの予算の執行状況は、次表のとおりです。

収益的収支 (単位 千円)

科目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
工業用水道事業収益	1,483,500	-	2,271	1,485,771	1,486,512	100.0
営 業 収 益	1,481,883	-	10,914	1,470,969	1,471,697	100.0
営業外収益	1,617	1	13,185	14,802	14,815	100.1
工業用水道事業費用	1,176,000	1	1,370	1,174,630	1,142,145	97.2
営 業 費 用	990,613	1	3,518	987,095	955,697	96.8
営業外費用	185,387	-	2,148	187,535	186,448	99.4

資本的収支 (単位 千円)

	科	科目		当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
資	本	的収	入	83,900	1	2,938	80,962	81,083	100.1
	補	助	金	78,500	1	200	78,300	78,300	100.0
	諸	収	入	5,400	1	2,738	2,662	2,783	104.5
資	本	的支	出	641,200	-	10,419	630,781	626,899	99.4
	建設	改 良	費	401,700	1	10,290	391,410	387,531	99.0
	企業	債償遺	量 金	237,339	1	1	237,339	237,337	100.0
	固定	資産購	入費	2,161	1	129	2,032	2,031	100.0

⁽注) 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、内部留保資金等で補てんしました。

決算の状況

損益収支

事業収益は、給水収益の減少により、対前年度比 2.2%減少の 1,416,396 千円になりました。一方、 事業費用は、経費等の減少により、対前年度比 2.9%減少の 1,086,049 千円になりました。この結果、 純利益は、前年度より 310 千円増加し、330,347 千円となりました。 比較損益計算書 (単位 千円)

科目	平成 16 年度	平成 15 年度	比較堆	自 減
17 H	決 算 額 (A)	決 算 額 (B)	(A) - (B)	(A)/(B) %
工業用水道事業収益	1,416,396	1,448,963	32,567	97.8
営業収益	1,401,617	1,433,028	31,411	97.8
営業外収益	14,779	15,935	1,156	92.7
工業用水道事業費用	1,086,049	1,118,926	32,877	97.1
営業費用	942,318	963,378	21,060	97.8
営業 外費 用	143,731	155,548	11,817	92.4
当 年 度 純 利 益	330,347	330,037	310	100.1

財務状況

平成 16 年度末の総資産は、前年度より 31,366 千円(0.2%)増加して 14,632,237 千円となりました。これに対して負債は、100,351 千円(15.1%)減少して 565,236 千円、資本は、131,717 千円(0.9%)増加して 14,067,001 千円となりました。

比較貸借対照表 (単位 千円)

	資	産	の	部	3		負債お。	じ資本の部	3
科目	平成 16 決 算		平成 15 決 第		比較増減	科目		平成 15 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	12,176	5,343	12,31	7,823	141,480	固定負債	365,975	340,081	25,894
流動資産	2,455	5,894	2,28	3,048	172,846	流動負債	199,261	325,506	126,245
						負債合計	565,236	665,587	100,351
						資 本 金	8,153,371	8,092,275	61,096
						剰余金	5,913,630	5,843,009	70,621
						資本合計	14,067,001	13,935,284	131,717
合 計	14,632	2,237	14,60	0,871	31,366	合 計	14,632,237	14,600,871	31,366

企業債の状況

平成 17 年 3 月 31 日現在の企業債の現在高は 2,942,771 千円です。

平成 17 年度の事業および予算の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、本年度は、62 事業所に 1 日平均 100,427 ㎡の工業用水を供給する予定をしています。

彦根工業用水道事業については、水質計器更新工事を行うこととしています。

南部工業用水道事業については、改築事業にかかる朝国共同施設電気設備更新工事等を行うこととしています。

平成 17 年度当初予算の概要

収益的収入および支出

(単位 千円)

款		項					額		左	の	内	訳
亦∧			坱			金	台共	彦		根	南	部
工業用水道事業収益							1,326,800		22	22,143		1,104,657
	営	業	É	収	益		1,325,273		22	21,743		1,103,530
	営	業	外	収	益		1,527			400		1,127
工業用水道事業費用							1,131,700		19	97,659		934,041
	営	業	É	費	用		973,735		17	70,089		803,646
	営	業	外	費	用		157,965		2	27,570		130,395

資本的収入および支出

(単位 千円)

		款				拓		金	方古 こうしょう	左	E の	内	訳
		示人			項		並	金額		根	南	部	
資	本	的	収	入					472,500		-		472,500
					召	業	債		300,000		-		300,000
					補	助	金		157,500		-		157,500
					諸	収	入		15,000		-		15,000
資	本	的	支	出					978,500		33,752		944,748
					建:	设 改	良 費		728,662		8,262		720,400
					企業	美債償	遺還 金		249,838		25,490		224,348

⁽注) 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、内部留保資金等で補てんします。